



ひやくなげ

令和 2 年
(2020年)
4 月 4 日号
シアトル日本語補習学校

Tel : 425-643-1661 HP⇒http://www.seajschool.org E-mail : office@seajschool.org

新年度ですが・・・

校長 柏 隆

在校生・新入生の皆さん、元気ですか？新型コロナウイルス感染拡大の影響で、現地校も補習校も**臨時休校**となっています。もしかしたら、元気で健康なみなさんは、「ラッキー！」とテンションがかなり高い状態かもしれません。でもちょっと待ってください。この事態は、とても大きな災害の対応です。**世界中の誰も経験したことのない重大事態**です。皆さんの使命、ミッションは、**新型コロナウイルスに感染しないこと**です。休業中の**基本は自宅待機**です。人と接触しないための休校ということを理解してください。犬の散歩や運動などで、外の空気を吸って気分転換も必要でしょう。しかし、友達と一緒に遊ぶために外出するのはダメです。濃厚接触を避けるために、補習校でも卒業式・入学式が延期や中止になり、異例の臨時休校となったことの意味をしっかり理解して行動してください。また、普段学校に登校している時の生活リズムを崩してはなりません。規則正しい起床と就寝。これが健康を維持して「コロナウイルス」に勝つ肝です。また、現地校で指示が出ていることとは思いますが、午前と午後、それぞれに学習時間を確保しましょう。今後、休校が続けば、補習校からも課題や宿題が出される予定ですが、それらを元に自分で計画的に学習を進めてください。この時期、**深刻になる必要はありませんが、真剣に健康維持と学習に取り組む期間**にしましょう。

さて、残念ながら、中止せざるを得なかった入学式で、中学・高等学部の**新入生の皆さん**に伝えるために用意した言葉を以下に記しますので、**新年度に向けての心構え**を作ってください。

『今日の入学式にあたり、これからの補習校生活を充実させるために、皆さんにぜひ心がけてほしいことを2つ、お話しします。

第1は、「**今を大切にしよう**」ということです。「坂村 真民」という詩人の作品に、「今」という短い詩があります。「**大切なのは かつてでもなく これからもない 一呼吸 一呼吸の 今である**」
「かつて」とは、昔、以前という意味で、過去のことです。「これから」は言うまでもなく未来のことです。「かつて」やりました、というのは、昔の話です。今、どうしているかが問題です。同じように、「これからやります」は、まだやっていないのですから、本当にやることとは別です。大切なのは、「過ぎ去ってしまった時間」でも「これから訪れる時間」でもなく、一呼吸、一呼吸している「**今この瞬間に、自分は何をするか、何をしているのかなのだ**、と詩人は言っています。

これから皆さんは、これまで以上に日本語や他教科の学習と現地校や様々な活動との両立に挑戦していかなければなりません。それらに取り組むとき、「**今を大切にすることを忘れない**でほしいと思います。日本で数年前に「いつやるの？ 今でしょ！」という言葉が流行しましたが、まさに「今」以外に頑張る「時」はないのです。あれこれ理由をつけて逃げている場合ではありません。人が生きていくことは、「今」の繰り返しであり、今の積み重ねなのです。生きるということは、「今」を、切れ目なく生きること、とも言えるでしょう。ですから、「**今、やるべきこと**」に**全力を尽くす**こと、「**今**」を**完全燃焼**することこそが、最高に充実した人生を築くことにつながるのだと思います。

第2は、「**できないことを周りのせい**にしない」ということです。このことは、先に述べた、「今」を大切に**して頑張るためには、とても重要なこと**です。「勉強」を例に取れば、「夏は暑いから勉強できない」「家では兄弟がうるさいから集中できない」というように、人は、できない理由を環境のせいにしてたり、自分以外の人のせいにしてたりすることがあります。「人は道で転ぶと、坂のせいにする」という言葉があります。坂のない所で転べば、今度は、「石があるから転んだ」と、つまずいた石のせいになります。道は、平らな道や石のない道ばかりではありません。転ばないためには、まず、自分が注意深くなることです。坂や石のせいにしては、また、道で転んでしまうでしょう。できない理由・しない理由を探しているのは、何もできませんし、何も変わりません。自分自身が変えることが先決です。**自分を取り巻く環境がどうあっても、「自分ができる努力」をしっかりと積み重ねることが大切**です。どうか、皆さんは、しない理由を探したり、できないことを周りのせいにしてたりしないで、「**今できる努力**」を着実に積み重ねていってください。』

それでは、皆さんと**再会できる日を楽しみに**しています。それまで、お互いに**健やかな身体と心**をキープしておきましょう。元気で！！